



奈良県感染症情報

令和7年 第2週(1月6日～1月12日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ警報発令中!

今週の概要

- 小児科外来情報
- 12月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	36.33	(24.80)	↗	→	↗	↗
2	新型コロナウイルス感染症	6.53	(3.80)	↑	↑	↑↑	↗
3	感染性胃腸炎	4.24	(0.90)	→	↗	→	↓
4	A群溶連菌咽頭炎	0.91	(0.20)	→	→	→	↑
5	RSウイルス感染症	0.65	(0.30)	→	→	→	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

第2週のインフルエンザの定点当たり報告数は36.33で、年末の令和6年第52週の68.48と比べて減少しましたが、警報開始基準値の「30」を超えており、依然として高い値で推移しています。冬休みが終わり、学校等での集団生活により人との接触機会も増えてくるため、引き続き感染予防・対策をお願いします。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は6.53と、第52週の5.13と比べて増加しています。新型コロナウイルス感染症については、例年、冬にかけて感染者が増加する傾向が見られるため、注意しましょう。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症の予防には、「手洗い」「マスクの着用を含む咳(せき)エチケット」「換気」などが有効です。また、体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日ごろから心がけましょう。

♣ 小児科外来情報 ♣

北部地区(田中小児科医院)

発熱患児の約9割はインフルエンザA型です。急激な増加はない。初期に嘔吐を伴う症例がある。

鼻汁の多い乳幼児ではヒトメタニューモ陽性例がある。

マイコプラズマ感染症、COVID-19、RS感染症は無かった。感染性胃腸炎は流行していない。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

年末に比べ外来数は減少傾向。

インフルエンザが続いて流行、すべてA型でB型はなかった。

家族内感染も多く感染力は強いと思われるが、症状は比較的軽症。

COVID-19は減少したが散発程度にまだ見られる。マイコプラズマは減少、RSはなかった。

感染性腸炎も流行、嘔吐、水様下痢の短期経過。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザの流行は続いているが、学校や保育所がはじまっても爆発的な流行にはなっていない。

B型の流行はない。

COVID-19は散発している。マイコプラズマ感染も正月明け以降は落ち着いている。

胃腸炎も減少している。

RSウイルス感染が増えだした。ヒトメタニューモウイルス感染の流行もみられていない。

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 7 年 第 2 週 1 月 6 日 ~ 1 月 12 日

保健所別報告数	北部		中部		南部	
	奈良県	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	
インフルエンザ	55 (36.33)	14 (27.79)	14 (23.64)	11 (41.82)	10 (59.40)	6 (37.33)
新型コロナウイルス感染症	359 (6.53)	72 (5.14)	78 (5.57)	84 (7.64)	94 (9.40)	31 (5.17)
小児科定点数	34	9	9	7	6	3
RSウイルス感染症	22 (0.65)	2 (0.22)	5 (0.56)	4 (0.57)	10 (1.67)	1 (0.33)
咽頭結膜熱	8 (0.24)	2 (0.22)	1 (0.11)	1 (0.14)	4 (0.67)	
A群溶連菌咽頭炎	31 (0.91)	5 (0.56)	4 (0.44)	3 (0.43)	15 (2.50)	4 (1.33)
感染性胃腸炎	144 (4.24)	20 (2.22)	64 (7.11)	23 (3.29)	33 (5.50)	4 (1.33)
水痘	4 (0.12)			2 (0.29)	2 (0.33)	
手足口病	5 (0.15)	1 (0.11)	3 (0.33)		1 (0.17)	
伝染性紅斑	7 (0.21)	1 (0.11)	6 (0.67)			
突発性発しん	8 (0.24)	2 (0.22)	1 (0.11)	1 (0.14)	3 (0.50)	1 (0.33)
ヘルパンギーナ	1 (0.03)				1 (0.17)	
流行性耳下腺炎						
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎						
流行性角結膜炎	5 (0.50)		1 (0.33)	4 (2.00)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1
細菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)		
無菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)			
マイコプラズマ肺炎	5 (0.83)		1 (0.50)		4 (4.00)	
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)						

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1、郡山1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(奈良市1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症2件(奈良市1、郡山1) 梅毒1件(奈良市1)

◆ 入院基幹定点報告状況 ◆

インフルエンザ	58	新型コロナウイルス感染症	30
---------	----	--------------	----

❖ 第2週のトピックス ❖

2024年に経験したエコーウイルス11による新生児期、乳児期早期感染症例(国立感染症研究所HP)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/entero/entero-iasrs/13057-540p01.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段:報告数
 (下段):定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	11	27	37	54	37	47	43	41	42	32	38	118	73	61	62	82	89	59	38	22	1013	1273
	女	11	14	39	44	41	43	43	42	48	41	25	97	39	63	74	92	95	59	42	33	985	1221
新型コロナウイルス感染症	男	4	2	6	3	4	2	2	1	2		3	9	16	23	12	22	20	17	19	9	176	212
	女	3	3	5	2	3	4	2	2	1		3	8	10	16	17	24	30	19	16	15	183	223
RSウイルス感染症	男	2	1	3	3	1																10	11
	女	1	2	4	4			1														12	14
咽頭結膜熱	男			3	1																	4	4
	女			1						2												4	4
A群溶連菌咽頭炎	男				1		3	1	7	1	1	1	5									13	14
	女			2	1			1	7	2	1	2			2							18	19
感染性胃腸炎	男		2	9	7	5	2	6	3	6	1	2	7	28	12							90	95
	女	1	5	8	5	2	5	6	3	3	2	4	1		9							54	58
水痘	男								1	1			2									4	4
	女																						
手足口病	男				2																	2	2
	女						1			1		1										3	3
伝染性紅斑	男			1						2												3	3
	女							1	2							1						4	4
突発性発しん	男		2	1	1																	4	4
	女		2	1	1																	4	4
ヘルパンギーナ	男					1																1	1
	女																						
流行性耳下腺炎	男																						
	女																						1
急性出血性結膜炎	男																					1	1
	女																					4	4
流行性角結膜炎	男						1															1	1
	女																3					4	4
細菌性髄膜炎	男																					1	1
	女		1																				
無菌性髄膜炎	男																					1	1
	女																1						
マイコプラズマ肺炎	男			2		1				1												4	6
	女					1																1	5
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R7 ▲ R6 □ R5 〰 過去10年平均



